

GT-4W ストリート 補足説明書

GTWST-01-01A

本キット(GT-4WST)には、一部組立説明書と異なる部品が使用されております。組立てを始める前に組立説明書、補足説明書を合せてお読み頂き、各項目の変更点及び注意書きを必ず確認してから作業を開始して下さい。

共通変更部分

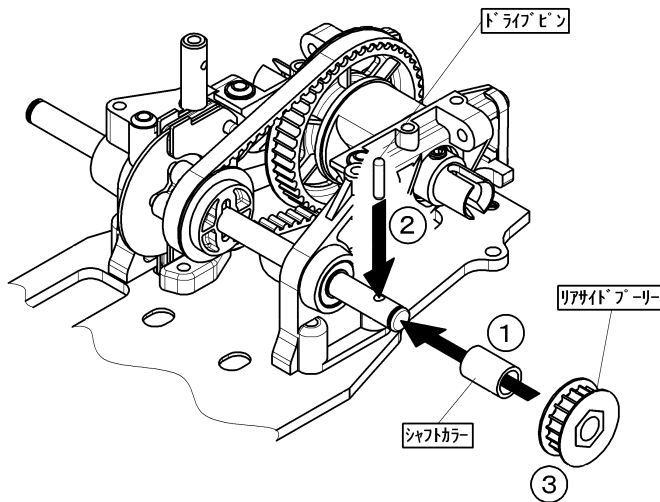
付属する全ての3mm径ネジは、頭がプラス(+)の物から六角タイプ(○)に変更されています。プラスドライバーの代わりに、アレンキー(2.0mm)をご使用下さい。(アレンキー(2.0mm)は【工具袋】の中に入っています。)

アレンキーでは作業がしにくい場合は、オプションのワークスレンチ2.0mm(YT-1200 ¥800)をお買い求め下さい。

Page-4 ① フロントサスペンションの組立て

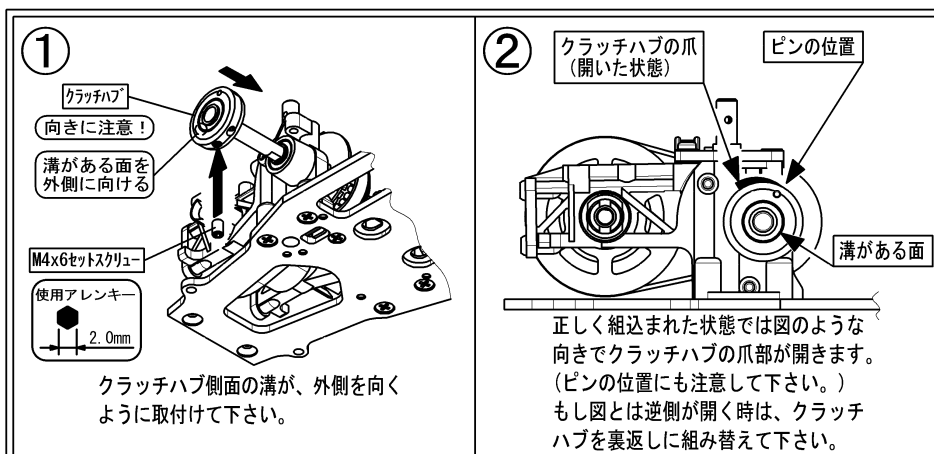
【袋-①の内容】に記載されている「フロントアクスル」は、【袋-⑤】に入っています。

Page-9 ④ リアバルクヘッドの組立て



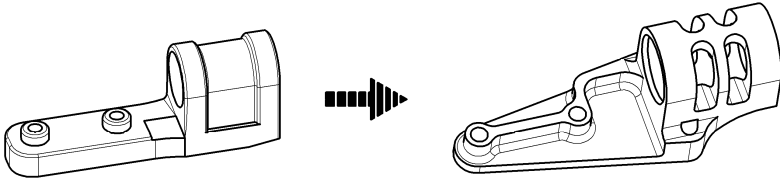
・【袋-④の内容】にシャフトカラーが追加されています。左図のようにシャフトカラーをセンターシャフトに通した後ドライブピン、リアサイドブリーを取り付けて下さい。

Page-10 ④ リアバルクヘッド(2スピードミッションの取付)



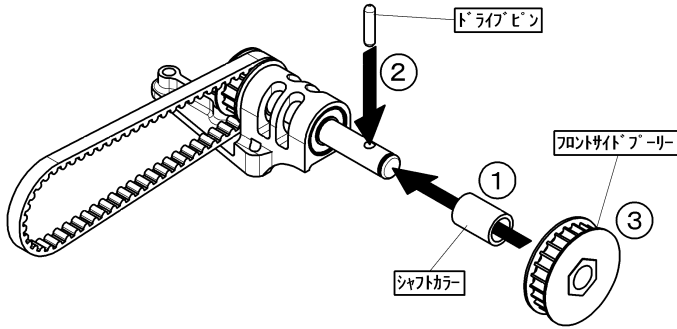
・クラッチハブの取付方が変更になっています。左記説明を良くご覧になり組立てを行って下さい。

Page-12 ⑤ フロントバルクヘッドの組立て

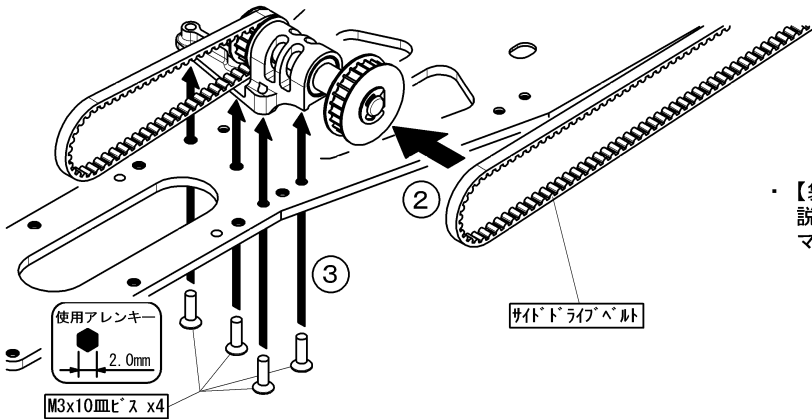


・【袋⑤の内容】に入っているミドルシャフトマウントの材質、形状が変更になっています。

Page-13 ⑤ フロントバルクヘッドの組立て



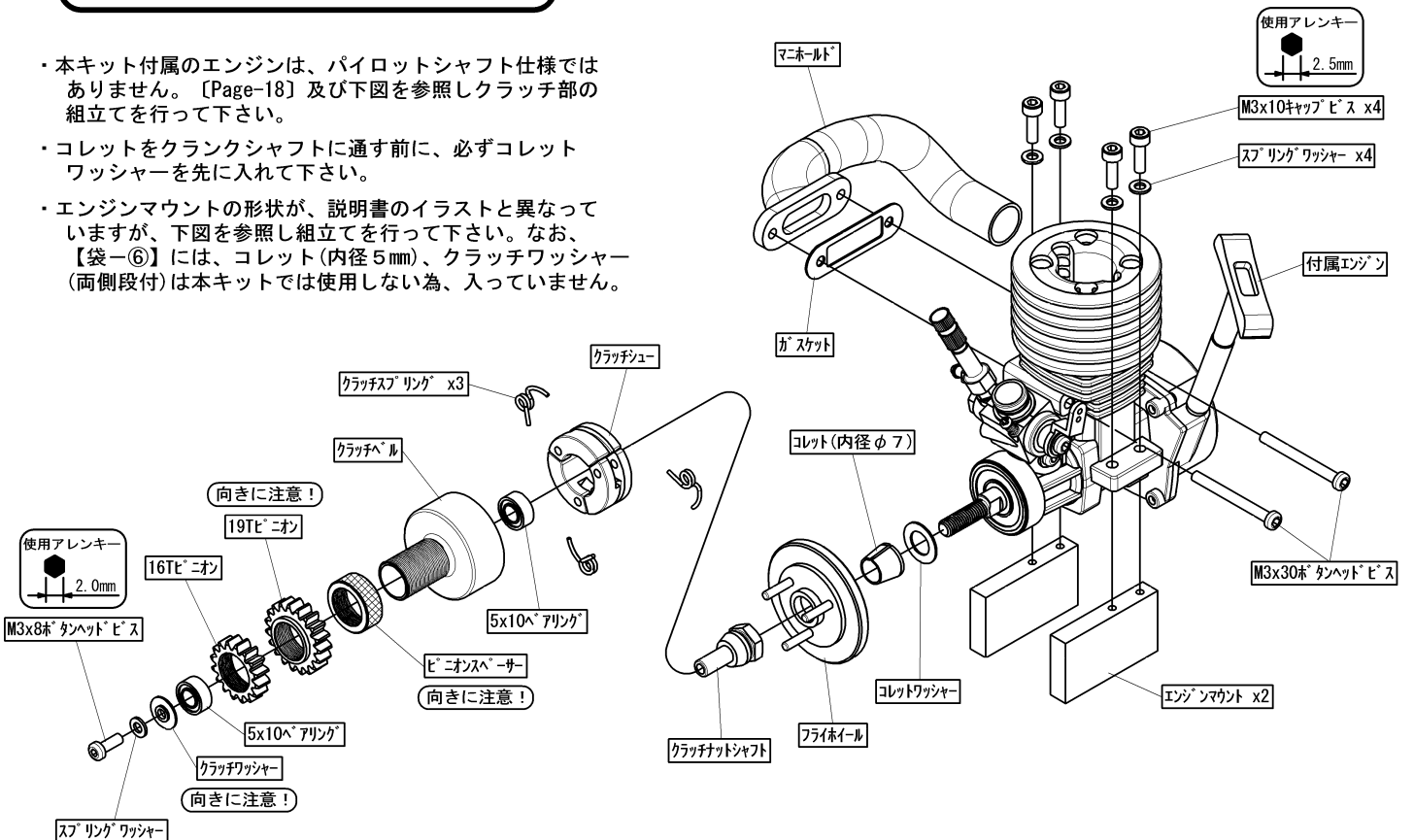
・【袋⑤の内容】にシャフトカラーが追加されています。左図のようにシャフトカラーをミドルシャフトに通した後ドライブピン、フロントサイドプーリーを取り付けて下さい。



・【袋⑤の内容】にM3x10皿ビスが追加されています。説明書ではM3.5x10タッピングビスでミドルシャフトマウントを固定しますが、M3x10皿ビス4本を使用します。

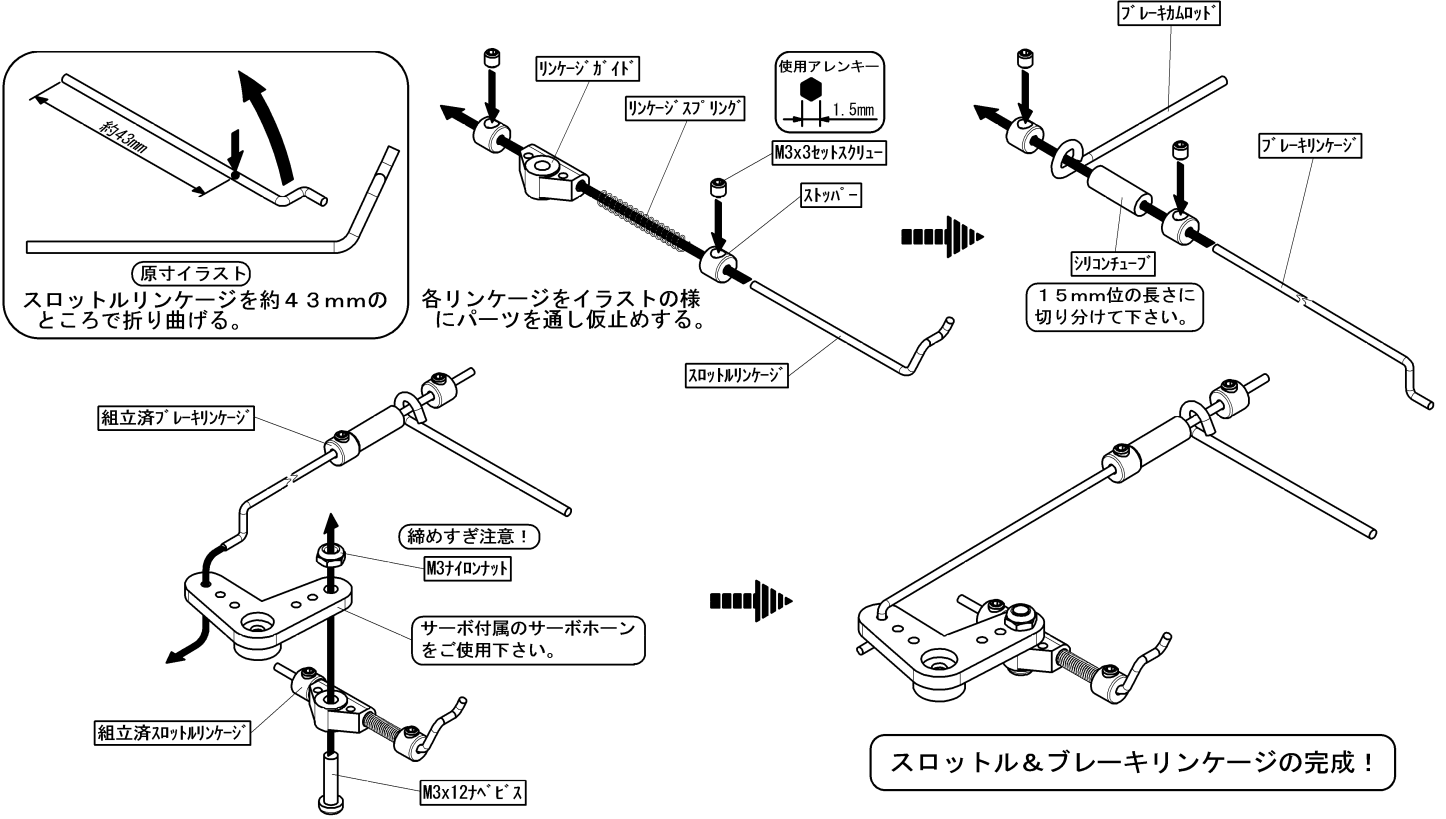
Page-15 ⑥ クラッチの組立て

- ・本キット付属のエンジンは、パイロットシャフト仕様ではありません。【Page-18】及び下図を参照しクラッチ部の組立てを行って下さい。
- ・コレットをクランクシャフトに通す前に、必ずコレットワッシャーを先に入れて下さい。
- ・エンジンマウントの形状が、説明書のイラストと異なりますが、下図を参照し組立てを行って下さい。なお、【袋⑥】には、コレット(内径5mm)、クラッチワッシャー(両側段付)は本キットでは使用しない為、入っていません。



Page-19 ⑧ リンケージ&タイロッドの組立て

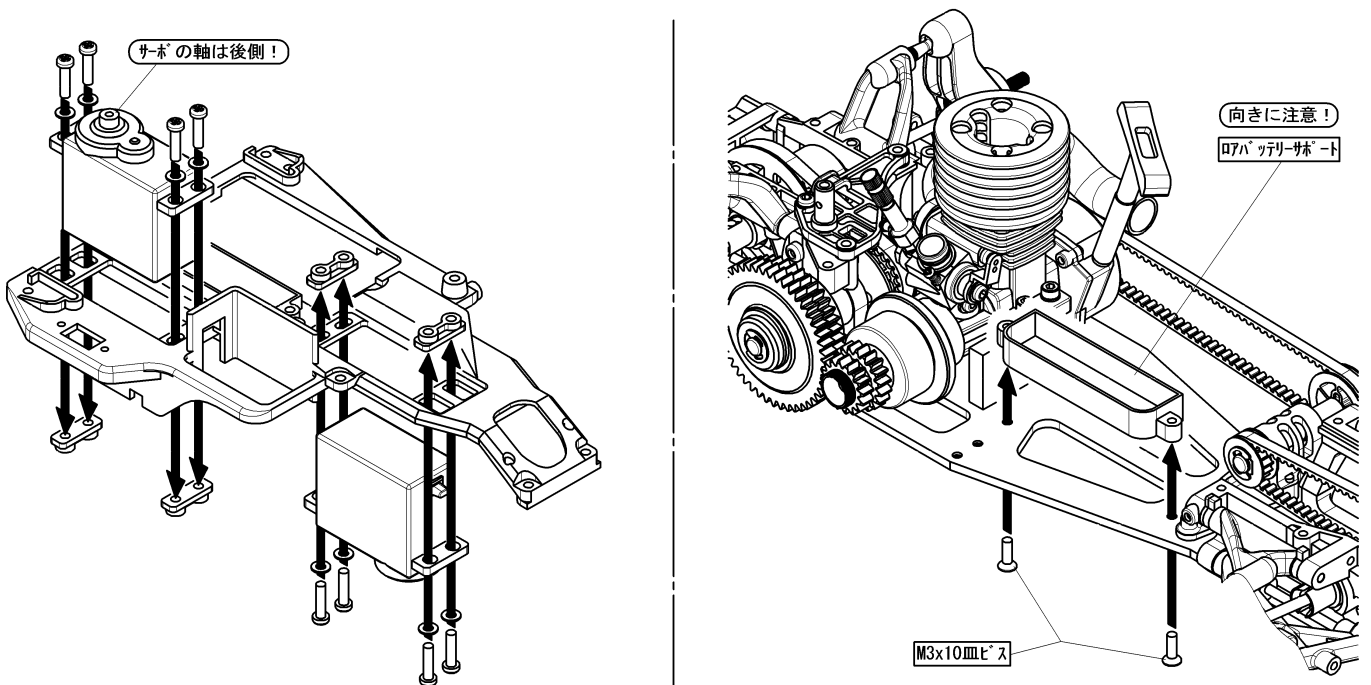
使用するパーツが変更になっています。下記イラストを参照して組立てて下さい。



サーボホーンの外側の穴に仮止めした各リンクージをイラストの様にはめ込んでいく。

・【袋⑦の内容】に、ストッパー、スロットルリンクージ、ブレーキリンクージ、ブレーキカムが追加されています。

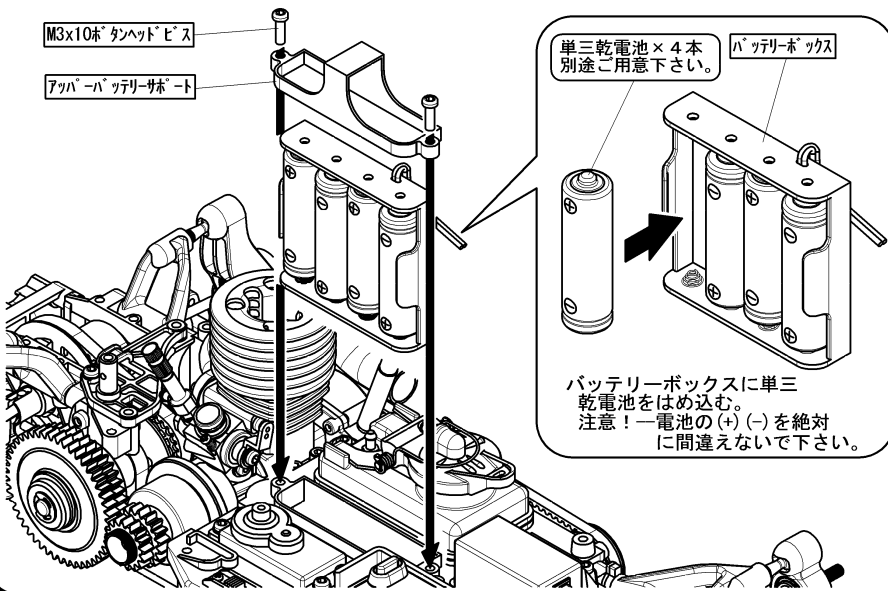
Page-20 & Page-21 ⑨ ラジオプレートの組立て



・スロットル側のサーボをラジオプレートに取付ける際は上図のように、軸が後側に向くように固定して下さい。

・【袋⑧の内容】にアッパーバッテリーサポート、ロアバッテリーサポート、バッテリーボックスが追加されています。上図を参照して取付けて下さい。なお、受信機用バッテリーにニッカドバッテリーを使用する場合は追加分のパーツは使用しません。

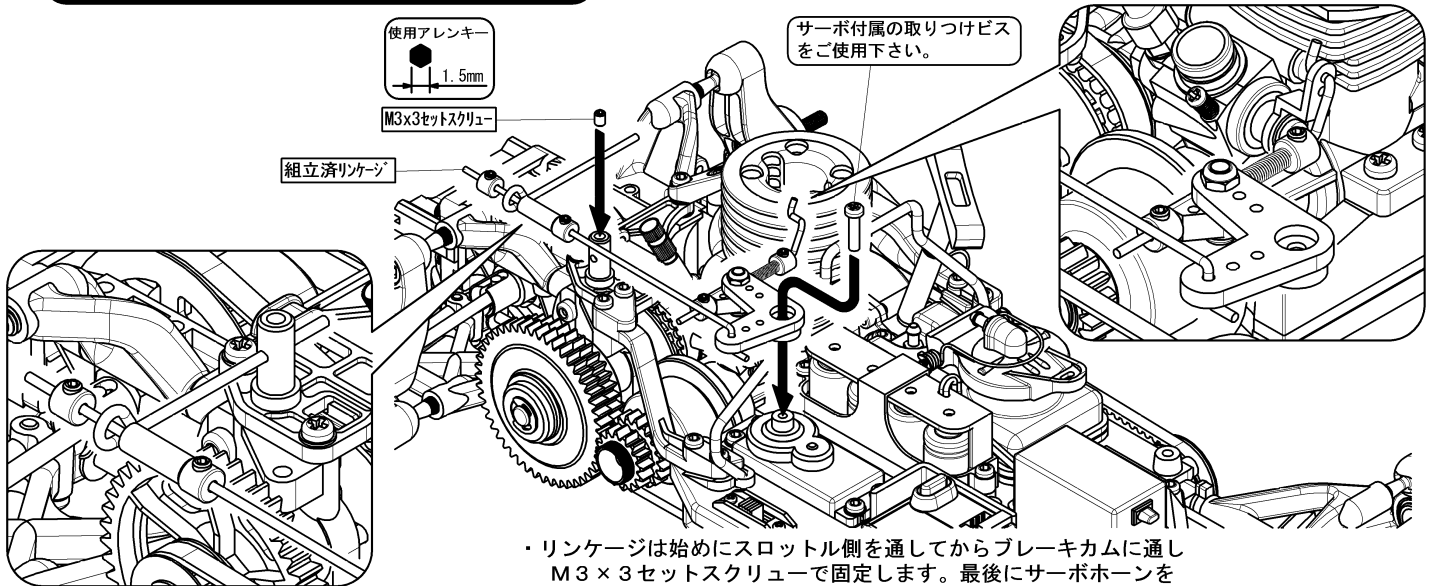
Page-22 ⑨ ラジオプレートの組立て



- ・バッテリーボックスを使用する場合は、ロールバーを取付ける前に左図を参照し取付けて下さい。
- ・バッテリーボックスをラジオプレートに差しこみアッパーバッテリーサポートをかぶせ、M3 x 10 ボタンヘッドビスで固定します。

バッテリーボックスに単三乾電池をはめ込む。
注意！一電池の (+) (-) を絶対に間違えないで下さい。

Page-23 ⑩ リンケージの取付け



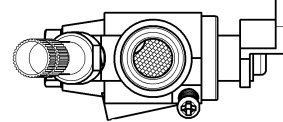
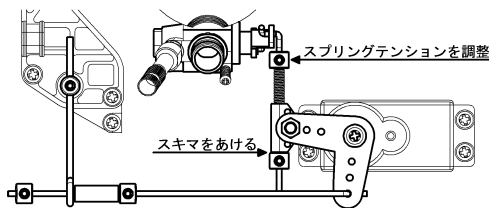
- ・リンクアームは始めにスロットル側を通してからブレーキカムに通しM3 x 3セットスクリューで固定します。最後にサーボホーンをサーボ付属のビスで固定させます。

リンケージの調整

※サーボ舵角はプロポのハイポイント及びブレーキポイントで調整して下さい。

ニュートラル

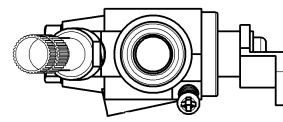
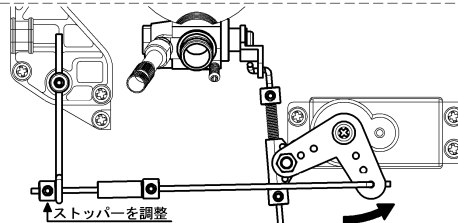
サーボがニュートラルの状態
でリンクアームガイドと
ストッパーの間にわずかな
スキマをあける。
(スプリングが張りすぎる
場合はカットする。)



[スロットル開度-小]

スロットルハイ (全開)

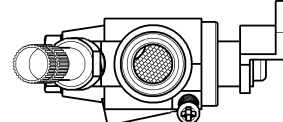
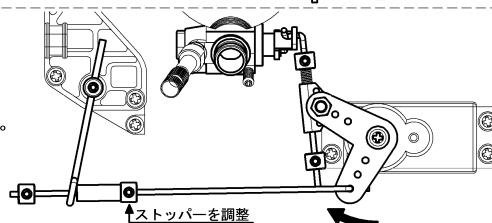
スロットルを全開状態にし、
ブレーキカムがイラストの
位置 (垂直) になる様に
ストッパーを調整する。



[スロットル開度-大]

ブレーキ

サーボホーンをブレーキ
側にいっぱいまで動かし
ストッパーでチューブを
多少押し込んだ状態で
固定する。












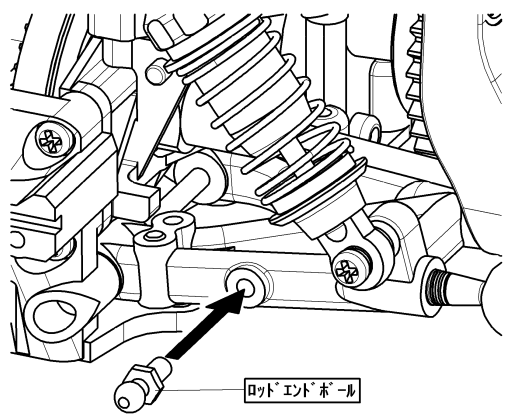
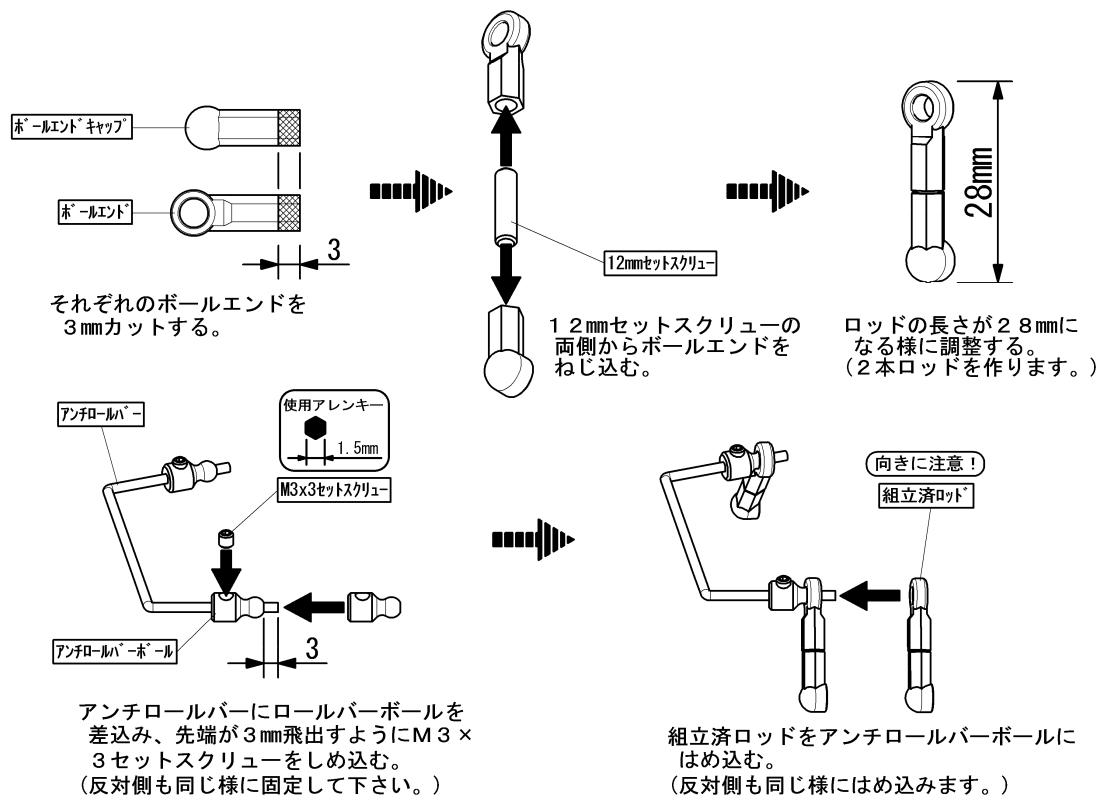
[スロットル開度-小]

リヤ アンチロールバーの組立て

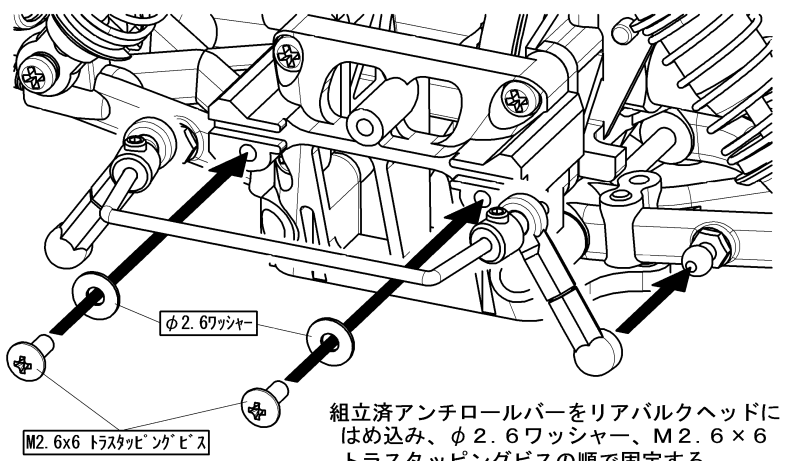
リヤアンチロールバーを使用する場合は下記イラストを参照して下さい。

追加分パーツ

-  --×2
M2.6×6 トラストピングビス
-  --×2
12mm セットスクリュー
-  --×2
M3×3 セットスクリュー
-  --×2
φ2.6 ワッシャー
-  --×2
アンチロールバーボール
-  --×2
ロッドエンドボール
-  --×2
ボールエンドキャップ
-  --×2
ボールエンド
-  --×1
アンチロールバー



リアロアアームにロッドエンドボールをねじ込む。
(反対側のロアアームにも同じ様に固定して下さい。)



組立済アンチロールバーをリアバルクヘッドにはめ込み、φ2.6ワッシャー、M2.6×6トラストピングビスの順で固定する。ボールエンドキャップをタイロッドボールにはめ込み完成。